



ソーシャルスキルトレーニング絵カード

幼年版 8

言動のコントロール (言動と反応の対比)

構成：A 5判45 枚組

1	そこを通りたい時には「じゃまだ どけ！」ではなく「そこをとおらせて」と言う。
2	片づけの時間だと教えてくれた子に「うるさい」と怒るのではなく「まだ あそびたいよね」と気持ちを伝える。
3	「いちばんが よかった！」と泣き叫ぶのではなく、頑張って走った自分を誇らしく思う。
4	サッカーでキーパーになれなくても、他の楽しみ方に気持ちを切り替えゲームに加わる。
5	ダンスを完全には覚えていなくても、まずは覚えている所から踊る。
6	雨で外遊びができないのは嫌だけれど、部屋でできる遊びを見つける。
7	「いたい できない」とすぐに竹馬の練習をあきらめなくて、少しずつ練習を続ける。
8	負けたのが悔しくても、相手の物を壊したりせずに、次はどうするかを考えて工夫をする。
9	小さい組の子に泥団子を壊されたと怒るのではなく、お兄ちゃんの気持ちで見守る。
10	お誕生会でメダルをもらう順番が待ちきれない時は、大きい組は最後のはずだと考え直して待つ。
11	給食の最中に気になる事があっても席を立たず、食べ終わってから確かめる。
12	嫌なことを言われた時には、大きな声で相手に「そんなことをいわないで」と言う。
13	「さわってはいけない」と言われている物には触らず、代わりになる物を探す。
14	大きな音が耳に響いて辛い時は、静かな所で休んで元気を取り戻して来る。
15	好きな楽器がすぐに使えない時は、他の楽器を楽しみながら順番を待つ。